

2004年11月～2005年3月

- 11月1日**
・美郷町誕生
- 11月7日**
・美郷町消防団発足
484人の団員でスタート
- 11月10日**
・初代町議会議長に後松一成氏選出
- 11月28日**
・初代町長に松田知己氏当選
- 12月18日**
・マーチングバンド・バトントワリング全国大会に5年連続で出場した六郷中学校吹奏楽部が、小編成部門において東北勢初の最優秀賞を受賞
- 12月19日**
・バドミントン日本リーグ2004秋田・美郷町大会開催
- 12月**
・「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に「松並木と清水の里を訪ねるみち」が選ばれる
- 2月7日**
・積雪120cmを超えたため、豪雪対策本部を設置
- 2月8日**
・町の木・花・鳥・魚を制定
町の木「赤松」、町の花「ラベンダー」、町の鳥「雁(かり)」、町の魚「ハリザッコ(イバラトミヨ)」
- 2月13日**
・合併記念式典を開催
町民約1,000人が出席し、美郷町の誕生を祝う
・台湾 花蓮県瑞穂郷と友好姉妹都市を締結
- 3月**
・美郷21子どもプラン(美郷町次世代育成支援行動計画)策定

平成16年11月～
平成17年3月

町のシンボル決まる

町の木・花・鳥・魚決まる

町のシンボルとなる町の木・花・鳥・魚が2月8日に制定され、町の木「赤松」、町の花「ラベンダー」、町の鳥「雁(かり)」、町の魚「ハリザッコ(イバラトミヨ)」に決まりました。

町の木・花・鳥・魚の制定にあたっては、平成16年12月24日から平成17年1月14日まで町民を対象に公募。630通の応募作品の中から「美郷町の将来像にふさわしいもの」「なじみが深いもの」「美郷町を象徴するもの」という観点にそって選考委員会が選考・答申を行い、最終的に町が協議して決定しました。



赤松



雁(かり)



ラベンダー



ハリザッコ

合併記念式典を開催 町民約千人が出席

美郷町合併記念式典は、町総合体育館アスバル(現六郷中体育館)で開かれ、来賓をはじめ旧3町村の首長や議会議長、元合併協議会委員、町民など約1,000人が出席して美郷町の誕生を祝いました。



新美郷町の町旗は、町内の中学生によって入場しました。



タイムカプセルには将来への夢やメッセージが託されました。このタイムカプセルは学友館に保存され、美郷町合併10周年を迎えた時に開封される予定です。



合併功労者表彰では元合併協議会委員など54人が表彰されました。

台湾・瑞穂郷と友好交流の協定を結ぶ

合併記念式典の最後には、台湾の花蓮県瑞穂郷との友好交流に関する協定書の調印が行われました。

今回協定を結んだ花蓮県瑞穂郷との友好交流は、旧六郷町が町政施行110周年を迎えた平成13年から行われており、平成13年に秋田県内で行われたワールドゲームズでゴルフボール競技の開催地となった旧六郷町が、町民スポーツとして同競技を取り入れようとして台湾ゴルフボール協会から指導を受けたことが縁となり、当時会長であった楊守全さんの出身地である瑞穂郷との友好交流が始まりました。



地域住民の生命と財産を守るため 美郷町消防団が発足



平成16年11月1日、美郷町の誕生とともに、団員数484人で美郷町消防団が発足しました。

豪雪対策本部を設置

2月7日、町内6カ所の観測点の積雪が平均129.8cmとなり、1月12日に設置した豪雪警戒部から豪雪対策本部に切り替えました。

